

表の氏名欄に書ききれない場合には、この欄に記入してください

フリガナ	
氏 名	

都道府県コード（本籍コード、免状交付知事コードに使用）

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 19	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 20	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 09	新潟 15	岐阜 21	大阪 27	岡山 33	高知 39	宮崎 45
宮城 04	群馬 10	富山 16	静岡 22	兵庫 28	広島 34	福岡 40	鹿児島 46
秋田 05	埼玉 11	石川 17	愛知 23	奈良 29	山口 35	佐賀 41	沖縄 47
山形 06	千葉 12	福井 18	三重 24	和歌山 30	徳島 36	長崎 42	外国籍 99

申請書の記入上の注意等

- ① 黒字のボールペンを使用し、かい書で記入してください。書き損じたときは、横2本線で抹消し、その上の余白に正しく書いてください。なお、消えるボールペン及び消せるボールペン、鉛筆等の消しやすい筆記具は、使用しないでください。
 - ② 氏名のフリガナは、1マスに1字ずつ記入し、濁点・半濁点も1マスとってください。【例：イシタ^{*} シ^{*} ロウ^{*}】
※旧姓記載のフリガナは記入する必要はありません。
 - ③ 年月日が1桁の場合は、頭に「0」を付け2桁で記入してください。【例：5年12月1日→05年12月01日】
 - ④ 住所欄でマスが不足する場合は、郵便が届く程度に適宜省略して記入してください。
- ※ 申請書の記入方法については、一般財団法人 消防試験研究センターのホームページに掲載されています。
<https://www.shoubo-shiken.or.jp>

申請に必要な書類等

申請区分		必要な書類等（○印のものをご用意ください。）						
		申請書	現在お持ちの 免状	証明する 書類	写真(1枚) 〔この申請書 への貼付用〕	免状返送用 封筒(注1)	手数料 (収入証紙)	
①	氏名・生年月日の書換え	○	○	○（注3）	不要	○	700円	
	本籍の書換え（注2）							
	旧姓記載・変更	○	○	○（注6）	不要	○	700円	
	旧姓削除	○	○	不要	不要	○	700円	
②	写真書換え（注4）	○	○	不要	○	○	1,600円	
③	再交付 （注5）	○	亡失・滅失	（注7）	○	○	1,900円	
			汚損・破損					○
④ 同時複数申請		②写真書換え+①本籍等の書換え						1,600円
		③再交付+①本籍等の書換え						1,900円

- 注1 「免状返送用封筒」とは、書換え又は再交付処理した免状を申請者に郵送するための封筒です。定型封筒(長さ14cm～23.5cm、幅9cm～12cm)に申請者(送付先)の郵便番号、住所及び氏名を記載し、簡易書留郵便料金460円(50グラムまで。令和6年10月1日現在)分の切手を貼ってください。
- 注2 現住所の変更及び同一都道府県内の本籍の変更の場合は、書換え申請を行う必要はありません。
- 注3 「証明する書類」とは、戸籍抄本、住民票その他公的機関が発行した文書であって、書換の事由を確認できるものがあります。東京都以外の都道府県で氏名又は生年月日の書換え事由の証明に住基ネットの利用を希望される場合は、事前に申請支部へ連絡してください。
- 注4 「写真書換え」とは、交付後10年以内ごとに免状の写真を新しい写真に取り替えることです。
- 注5 「再交付」の申請は、免状を交付した都道府県及び免状の書換えをした都道府県にのみ行えます。
- 注6 旧姓がわかる公的機関が発行した書類(戸籍抄本、住民票等)。申請する場合は、申請先支部へ確認してください。
- 注7 本人確認のため、運転免許証、パスポート等の写しを提出していただく場合があります。事前に申請支部へ連絡してください。

必ず申請時の簡易書留郵便料金、手数料(収入証紙)を確認してから提出してください。

収入証紙(収入印紙ではありません。)貼付欄

ダウンロードした申請書を印刷して使用する場合は、
申請書裏面(白紙)の中央に収入証紙を並べて貼付してください。

〈宮崎県知事に申請する場合の提出先(郵送可)〉

一般財団法人 消防試験研究センター宮崎県支部

所在地 〒880-0805 宮崎市橘通東2-7-18

大淀開発ビル4階

電話 0985-22-0239

【宮崎県収入証紙販売場所】

県庁内職員互助会及び県総合庁舎・警察署・市町村役場・農協等 ※一部取り扱っていない所がありますので、事前に確認してください。

危険物取扱者免状 書換・再交付申請書の記入例

○黒字のボールペンを使用し、かき書で記入してください。

○書き誤った場合は横2本線を引き、その上の余白に正しく記入してください。

○収入証紙は申請書裏面の「収入証紙貼付欄」に貼ってください。

申請書をダウンロードした場合は、申請書裏面（白紙）の中央より下の部分に貼ってください。

様式第23（第52条、第53条関係）

危険物取扱者免状 書換・再交付申請書

写 真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢
及び撮影年月日を記載
6ヶ月以内に撮影したもの
(正面、無帽(宗教上又は
医療上の理由がある場合を
除く。)、無背景、上三分
身像)、カラー、白黒どちらでも可。
しっかりとりのり付けする。
ゼロパンテープ不可

デジタルカメラ
で撮影されたもの
は、写真専用紙
で印刷した鮮明な
画像に限ります。

宮崎県と記入してく
ださい。

濁点・半濁点は1マ
ス使用してください。

フリガナ・氏名はそ
れぞれ氏と名に分け
て左詰めで記入して
ください。

住所は都道府県名か
ら記入してください。

注意書きをよく読み、
写真の大きさ等にご注
意ください。

申請する日を記入して
ください。

携帯電話等、日中に連
絡のとれる電話番号を
記入してください。

<書換申請者>
該当する番号を○で
囲んでください。
免状の記載事項に変
更のある場合は、旧
氏名、旧本籍等を記
入してください。

免状の写真の下に記載
されている12ケタの
番号を記入してくだ
さい。
(免状の亡失等のため、
分からない場合は記入
不要。)

<再交付申請者>
該当する理由の番号を
○で囲んでください。

○申込区分(書換事項(1~4)・再交付理由(5~8)のうち、該当するものの番号を○で囲み、1から3に該当する場合は、旧内容を必ず記入してください。
○旧姓の記載又は変更を希望する場合は、申請者氏名欄の氏欄に旧姓を括弧書きで併記してください。
○旧姓の削除を希望する場合は、申請者氏名欄に戸籍上の氏名を記入してください。

1 氏名	旧フリガナ	旧氏名	氏名	5 亡失
2 本籍	旧本籍	東京都	都道府県	6 滅失
3 生年月日	旧生年月日	大・昭・平・令	年 月 日 日生	7 汚損
4 写真	☐ 旧姓記載・変更 ☐ 旧姓削除	免状番号	1459 8765 4321	8 破壊

(氏名欄に括弧で旧姓を併記する場合は「記載・変更」に、括弧書きの旧姓を削除する場合は「旧姓削除」に○を入れる。)

※手数料欄	種類等	交付年月日	交付番号	※入力番号	交付知事	コード
(証紙は、裏面に貼付してください。)	甲	昭・平・令	年 月 日		宮崎	4 5
	乙1	昭・平・令	02年02月22日	01234		
	乙2	昭・平・令	年 月 日			
	乙3	昭・平・令	年 月 日			
	乙4	昭・平・令	25年11月25日	08642	宮崎	4 5
	乙5	昭・平・令	年 月 日			
	乙6	昭・平・令	年 月 日			
	丙	昭・平・令	23年03月10日	99987	東京	1 3

※ 受付日 年 月 日
※ 交付予定日 年 月 日
※ 受付番号

1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 本籍の欄は、本籍地の属する都道府県名を記入すること。
ただし、外国籍の者は「外国籍」と記入すること。
3 ※印の欄は、記入しないこと。

現在、交付を受けている免状の内容をすべて記入してください。
(免状の亡失等のため、分からない場合は記入不要。)

★免状返送用封筒について

新しく作成した免状を宮崎県支部から申請者へ郵送する時に使用する封筒です。

簡易書留郵便の受け取りができる郵便番号、住所、氏名を記入して、460円分の切手を貼ってください。

切り取って定型サイズの封筒に貼ってお使いいただけます。

切手
460円分
貼って
ください

—

(
氏
名
)

(
住
所
)

府 都
県 道

郡 市

免
状

様

在
中

☆書換・再交付申請書 送付用

郵送で宮崎県支部へ書換・再交付の申請をする際に、切り取って封筒に貼ってお使いいただけます。

書換・再交付申請書、免状返送用封筒は、折り曲げても構いません。ただし、写真に折り目が見つからないようご注意ください。

郵便切手を貼って送付してください。

封筒の裏面に差出人の住所、氏名を記入してください。

切手を
貼って
ください

880—0805

(
一
財
)

消
防
試
験
研
究
セ
ン
タ
ー

宮
崎
県
支
部

行

宮
崎
県

宮
崎
市

橘
通
東
2
ー
7
ー
18

大
淀
開
発
ビ
ル
4
階

書
換
・
再
交
付
申
請
書

在
中